



「これってどうなってるんですか？」

Q：学生購入希望図書申込書を出したのですが、なかなか書架に並びません。どうしてこんなに時間がかかるのですか？

A：この機会に、是非、図書館で本が書架に並ぶまでの流れを知ってくださいね。発注から本が書架に並ぶまでだいたい2週間から1ヶ月かかります。

発注：Web上の発注システムで取引のある書店へ発注します

納品：在庫があれば即納品してもらえますが、在庫がなければ版元から取り寄せて納品してもらうことになります。それでも手に入らない資料であれば、古書店で調べたりしてできるだけ入手できるよう手配します。

検収：発注したものと納品されたものが合っているかどうか確認します。

支払い：大学会計は月一回、まとめて書店に支払処理をすることになっているので、それまで本は、事務室で支払処理の日を待ちます。

登録：支払処理日になると、やっと大学の財産として登録できるので、ここから本の装備を開始します。（支払処理が終わらないと大学の“もの”ではありません）

整理：本の書誌データを整備します。このデータを整えることによって、みなさんは蔵書検索システムで検索することができるようになります。

装備：本にバーコードを貼ったり、請求記号ラベルを貼ったりします。

配架：書架に並びます。学生購入希望図書として申し込まれた本は、カウンターで**2週間**取り置き、申込者が最初に借りられるよう配慮しています。

以上が簡単な流れです。いかがでしたか？

書店に並んでいる本を個人で買うのとはずいぶん違うことをわかっていただけたと思います。

図書館では本を大学の財産として登録し、保存してみなさんの利用に供しています。

“今”だけではなく、永く後輩たちも使うことを考えて大切に利用してくださいね。

